

# 第 5 章

## ステップ4 図 表

## ベースラインスタディレポート目次(案)

1. ベースラインスタディレポートの目的と役割
2. プロジェクトの概要
  - 2.1 ホスト国及びプロジェクト地域の概況
    - (1) 自然的要素
    - (2) 政策的及び制度的要素
    - (3) 社会経済的要素
  - 2.2 プロジェクトの技術的背景
    - (1) プロジェクトに関連する技術の国際的な状況
    - (2) プロジェクトに関連する技術のホスト国の状況
3. プロジェクトの寿命の推定
  - 3.1 考え得るプロジェクトの寿命のオプション
  - 3.2 プロジェクトの寿命の決定とそれらの妥当性の論理的説明
4. プロジェクトの影響とシステムバウンダリーの決定
  - 4.1 プロジェクトによる GHG 排出・吸収に関連する影響の同定
    - (1) GHG 排出・吸収に関連する影響の分類
    - (2) プロジェクトの直接影響・間接影響の考慮方法の決定
  - 4.2 システムバウンダリーの決定とその適切性の論理的説明
5. プロジェクトによる GHG 排出削減量・吸収強化量の算定
  - 5.1 プロジェクト排出量・吸収量の算定
    - (1) 活動量、ファクター等の情報収集・整理
    - (2) 活動量、ファクター等の将来予測
    - (3) プロジェクト排出量・吸収量の算定式の作成
    - (4) プロジェクト排出量・吸収量の算定
  - 5.2 ベースライン排出量・吸収量の算定
    - (1) ベースラインシナリオの決定とその適切性の論理的説明
    - (2) 活動量、ファクター等の情報収集・整理
    - (3) 活動量、ファクター等の将来予測
    - (4) ベースライン排出量・吸収量の算定式の作成
    - (5) ベースライン排出量・吸収量の算定
    - (6) ベースラインシナリオの見直しの方法と時期
  - 5.3 GHG 排出削減量・吸収強化量の算定
  - 5.4 不確実性に関する定量的考察
    - (1) 活動量等データ、ファクター
    - (2) 仮定
    - (3) その他
6. その他の重要事項
  - 6.1 プロジェクトの環境・社会的影響評価
  - 6.2 プロジェクトリスクとその対応方法
  - 6.3 ローカルのステークホルダーからのコメント、提案及び彼らの関わり方